

【総括表】

仙北市公共施設等総合管理計画  
「個別施設計画」(産業施設)

1. 計画期間 平成28年4月1日から令和27年度まで

2. 対象施設名 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とします。

施設名	所在地	基本的な方針	
角館中心市街地活性化センター	角館町上新町	廃止検討	10年後除却方針について協議継続
田沢湖活性化センター	田沢湖田沢	廃止検討	機能移転後、除却を検討
西木農林水産物直売食材供給施設「むらっこ物産館」	西木町西明寺	譲渡検討	運営形態を民間団体との協議を実施
林業総合センター	西木町桧木内	存続	機能維持のための修繕等実施
活性化施設「かたくり館」	西木町小山田	存続	機能維持のための修繕等実施

3. 施設管理に関する基本的な方針

「むらっこ物産館」については、地域活性化と農家所得向上のための施設であり、適切な維持管理に努める一方、施設運営については、民間団体等への譲渡について検討します。

補助事業による整備施設や継続した施設利用のある施設については、適切な維持補修を図ることとし、老朽化が著しく大規模な改修の必要が見込まれる施設については、耐用年数や利用団体との調整を行い、他施設への機能移転を含む検討を行い、将来的には解体を進めます。

【個別票】

更新日：令和 3 年 1 月 14 日

所管課（部署）	商 工 課
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	角館町中心市街地活性化支援センター	延床面積	485 m <sup>2</sup>
所在地	角館町上新町 43-1	建設年（耐用年数）	昭和 52 年（50 年）
複合施設名		経過年数	43 年
特記事項		構造・階数	鉄筋コンクリート

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハート面は良好ではないが、ソフト面が良好
基本的な方針	廃止検討	10 年後除却
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>中心市街地活性化を図り市民の利便性を図るための施設として、国補助事業を活用して設置。施設管理は指定管理者制度を適用し、仙北市商工会が行っている。</p> <p>コロナ禍により同センターを訪れ経営相談や申請書類調製などの需要が多くなり、施設利用頻度と施設の存在意義は高いが、建築経過年数及び耐用年数を考慮し具体的方針を 10 年後除却とし、目標使用年数については指定管理団体と十分な協議のうえ設定するものとする。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等への譲渡の検討について

※ 国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数 53 年】

仙北市商工会との協議のうえ、目標使用年数を設定する必要あり。
--------------------------------

4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋根修繕が喫緊の課題。</li> <li>・トイレは現在和式のため、洋式化の要望を受けている。</li> </ul>
--

5 管理に関する実施方針

<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要最小限の修繕等を実施し、適正な維持管理を図る。</li> </ul>
--

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2	交流ホール内仮設事務スペース設置	4,686	
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		4,686	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	4	4	5	
修繕コスト	73	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	77	4	5	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	232	115	64	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	2,800	1,807	1,057	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 23 日

所管課（部署）	田沢出張所
---------	-------

## 1 施設の概要・沿革

施設名称	田沢湖活性化センター	延床面積	2,303 m <sup>2</sup>
所在地	田沢湖田沢字高屋 166-5	建設年（耐用年数）	昭和 59 年 1984（47 年）
複合施設名		経過年数	36 年
特記事項	※避難所指定	構造・階数	鉄筋コンクリート+鉄骨 3 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ハード面・ソフト面とも良好
基本的な方針	廃止検討	機能を他施設への移転について検討を進める
「基本的な方針の考え方」 利用団体と協議しながら、現在の機能を他施設【田沢交流センター】へ移行し、廃止とする。		

## ※ 集約・複合化の検討について

--

## ※ 公民連携の検討について

--

## ※ 民間等への譲渡の検討について

--

## ※ 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【目標使用年数 50 年】

機能維持の修繕を実施しながら 50 年（今後 14 年）以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、廃止に向けた検討を進める。
--

## 4 管理上の課題等

施設の機能維持には、大規模改修費が必要になる。
-------------------------

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは必要最低限の修繕等を実施し、適正な維持管理を図る。
------------------------------------

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	127	131	132	
運用コスト	668	794	584	
修繕コスト				
その他				
(合計)	795	925	716	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	0	0	244	行政財産使用料

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数				

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 22 日

所管課（部署）	農業振興課
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	西木農林水産物直売食材供給施設 「むらっこ物産館」	延床面積	198 m <sup>2</sup>
所在地	西木町西明寺字瀧尻 119	建設年（耐用年数）	H12 2000（24 年）
複合施設名		経過年数	20 年
特記事項		構造・階数	木造・1 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ハード面、ソフト面が良好な施設
基本的な方針	譲渡検討	運営形態検討を継続
<p>「基本的な方針の考え方」                  地域の活性化、農家の所得向上につながる施設であることから、適切な機能維持に努めるものとし、運営形態については民間団体等への譲渡も含む検討を進める。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

適切な運営を進めながら、民間等へ譲渡の可能性について検討する。
---------------------------------

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 30 年】

補助事業で建設していることや、建物の現状から耐用年数以上は使用する。目標使用年数経過後も機能維持に努める。
---

4 管理上の課題等

木造建築で傷みもみられ、計画的な補修等が求められている。
------------------------------

5 管理に関する実施方針

指定管理協定書に基づき、適切な管理を行う。
-----------------------

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	17	17	17	
運用コスト	1,548	1,667	1,577	
修繕コスト	1,365	4	80	
その他	0	0	0	
(合計)	2,930	1,688	1,674	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	411	411	411	施設利用料

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	105,732	101,691	102,813	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 16 日

所管課（部署）	農林整備課
---------	-------

## 1 施設の概要・沿革

施設名称	西木林業総合センター	延床面積	257 m <sup>2</sup>
所在地	西木町桧木内字松葉 232	建設年（耐用年数）	H13 2001（22 年）
複合施設名	桧木内診療所	経過年数	19 年
特記事項	※避難所指定	構造・階数	木造 2 階建

※経過年数は令和 2 年度末現在

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅲ型	ハード面は良好だが、ソフト面が良好でない施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕（大規模改修）を実施・検討
「基本的な方針の考え方」 週に 1 度、施設の一部を桧木内診療所として開放している。 耐用年数が近づいているため、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## ※ 集約・複合化の検討について

--

## ※ 公民連携の検討について

--

## ※ 民間等への譲渡の検討について

--

## ※ 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【目標使用年数 29 年】

耐用年数まで 3 年残っている。施設の状態を確認しながら、修繕を行い存続させる。
--

## 4 管理上の課題等

冷暖房設備が不調のため、使用頻度の高い 1 階の設備のみ更新している。2 階は利用状況を考慮しながら更新時期を検討する。
--

## 5 管理に関する実施方針

診療所の機能を維持するため、1 階の設備更新を最優先で行う。
--------------------------------



6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	189	22	22	
運用コスト	457	451	517	
修繕コスト	25	108		
その他				
(合計)	671	581	539	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	1	1	0	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	20	15	0	

【個別票】

所管課（部署）	農林整備課
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	仙北市活性化施設「かたくり館」	延床面積	438 m <sup>2</sup>
所在地	西木町小山田字八津 249-1	建設年（耐用年数）	H18 2006（22 年）
複合施設名		経過年数	15 年
特記事項	※避難所指定	構造・階数	木造 1 階建

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面は良好ではないが、ソフト面が良好な施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕（大規模改修）を実施・検討
<p>「基本的な方針の考え方」                  当施設は春のかたくり、秋の西明寺栗シーズンにおける観光の中核施設である。                  管理自体も指定管理による民間委託となっているため、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等への譲渡の検討について

※ 国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数 40 年】

耐用年数まで 7 年残っている。施設の状況を確認しながら、修繕等を行い存続させる。
---

4 管理上の課題等

外壁の老朽化が顕著となってきた。計画的な修繕を検討する。
------------------------------

5 管理に関する実施方針

観光の中核施設として、適正な維持管理を続けていく。
---------------------------

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他	3,100	3,100	3,211	指定管理料
(合計)	3,100	3,100	3,211	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	—	—	—	
【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	23,516	25,704	22,129	